令和 8（2026）年 10 月 27 日
記者発表資料

宝塚市政記者クラブ各位

2032 年度開院へ、新病院の整備基本計画まとまる

市民意見 53 件を踏まえ、外来・病棟など 19 部門の整備方針を具体化



宝塚市は、令和 14（2032）年度中の開院を目指す市立病院の建て替えに向け、「宝塚市新病院整備基本計画書」を取りまとめました。

本計画書は、診療機能や病床数、整備規模、事業費などを示す「基本部分」と、外来・病棟・救急・患者支援など 19 部門の整備・運営方針を示す「個別部分」で構成しています。

今年 6 月から 7 月に実施したパブリック・コメントでは、市民や関係者の皆様から 53 件の意見が寄せられ、そのうち、建築単価上昇などによる事業費高騰を懸念する意見 5 件は基本部分に、ユニバーサルデザインの導入や有料個室の考え方などに関する意見 9 件は個別部分に、それぞれ反映しました。

新病院は、現市立病院の第 1 駐車場敷地に整備し、病床数は 310 床程度（全室個室を予定）、診療科目は 30 診療科を予定し、現在の病院機能を維持する方針で、救急医療やがん診療などの専門性を強化し、地域の医療機関や、福祉、介護、保健分野などとの連携を進めます。

概算事業費は約 401 億円を見込んでおり、令和 8(2026)年 3 月以降の建築単価上昇や企業債の貸付金利、利活用を検討している既存棟の解体撤去費は含んでいません。今後、基本設計の内容を公表する際には、経済情勢等を考慮した事業費及び収支計画を改めて公表する予定です。

事業費高騰への懸念の声や新病院への期待の声をしっかりと受け止め、事業費の抑制を図りつつ、今後の設計・整備・運営の各段階においても、持続可能な地域医療体制の構築に向けて取り組んでいきます。

1　今回の基本計画で具体化した主な内容

(1)救急医療・がん診療などの機能強化

・市内の救急医療を支えるとともに、がん診療などの専門性を強化します。
・ロボット手術や IVR の実施体制を整備し、手術機能や急性期リハビリテーションの充実を図ります。
・重症患者に対応するため、12 床程度の重症系病棟を整備します。

(2)患者の療養環境・外来診療の充実

・病室の全室個室化を予定し、プライバシーに配慮した療養環境を確保するとともに、病床管理の効率化を図ります。
・有料個室はおおむね 90 床以下（病床の 30%以内）とします。
・外来では、会計後払いシステムの導入などにより、患者の待ち時間や負担軽減を図ります。
・共通仕様の外来診察室を整備し、効率的な施設利用と運用を図ります。
・患者サポートセンターの機能を拡充し、入院前から退院後の生活まで切れ目のない支援を行う体制を整備します。

次頁に続く

(3)地域医療との連携と「たからづかモデル」の推進

・新病院は急性期・高度急性期医療を担い、回復期・慢性期医療については地域の医療機関との連携により確保する方針です。

・市が検討を進める医療・福祉・介護・保健に係る「たからづかモデル」において、健康センター、子ども発達支援センター、国民健康保険診療所、ステップハウス宝塚などとの連携を通じて、市民サービスの向上や、持続可能な提供体制の構築を図ります。

・新病院開院後の既存建物については、回復期病院の誘致や公共施設の統合など、官民連携も含めた利活用の検討を進めます。

2　新病院の整備概要

・建設予定地：現第 1 駐車場敷地

・病床数：310 床程度

・想定入院患者数：約 288 人/日、想定外来患者数:約 830 人/日

・診療科目数：30 診療科（現在の病院機能を維持）

・新病院等の延床面積：約 33,000 平方メートル（地下免震層を含む）

・開院時期：令和 14（2032）年度中

・工事期間：令和 11（2029）年度～令和 14（2032）年度

・概算事業費：約 401 億円

なお、外来診療棟は改修して利用し、放射線治療棟は引き続き使用する方針です。現第 1 駐車場に隣接する市健康センターについては、新病院棟工事着工までの除却や、建設工事用地・駐車場としての活用を検討しています。

3　新病院整備基本計画書【基本計画】（案）についてのパブリック・コメントの実施結果

（1）　意見の募集期間

令和 8(2026)年 6 月 17 日（水）から 7 月 31 日（金）まで

（2）　提出意見数

53 件（うち基本部分に反映した意見 5 件、個別部分に反映した意見 9 件）

（3）　主な意見の内容

・全室個室化における個室料への懸念や、入院中の孤独感に対する不安

・交通アクセスの改善

・事業費の高騰や市一般会計負担への懸念

・災害対応の充実

・バリアフリー、ユニバーサルデザインを取り入れた施設整備

・地域包括ケアシステムの推進

（4）　実施結果の公表期間

令和 8(2026)年 10 月 27 日（火）から 11 月 30 日（月）まで

（5）　公表方法

市立病院（１階総合案内、３階経営統括部）、市民相談課、各サービスセンター・サービスステーション、各公民館で配布のほか、市ホームページで公開

https://www.city.takarazuka.hyogo.jp/1060687/1060727/1061642/1056602/1064288.html

次頁に続く

4　今後のスケジュール（予定）

令和 8(2026)年 11 月 ～ 令和 9(2027)年３月	設計事業者の選定
令和 9(2027)年度 ～ 令和 10(2028)年度	基本設計および実施設計の策定
令和 11(2029)年度 ～ 令和 14(2032)年度	新病院棟建設工事
令和 14(2032)年度	新病院棟開院

5　報道機関からの問い合わせ先

市立病院経営統括部（新病院建設担当）TEL：0797-87-1161（直通）
課長：古寺（こでら）、杉浦
担当：高橋

Takarazuka City 宝塚市